

未来を拓く豊かな心と体を育む幼児の学びの創造

こどもニコニコ・おじいちゃんおばあちゃんイキイキタイム

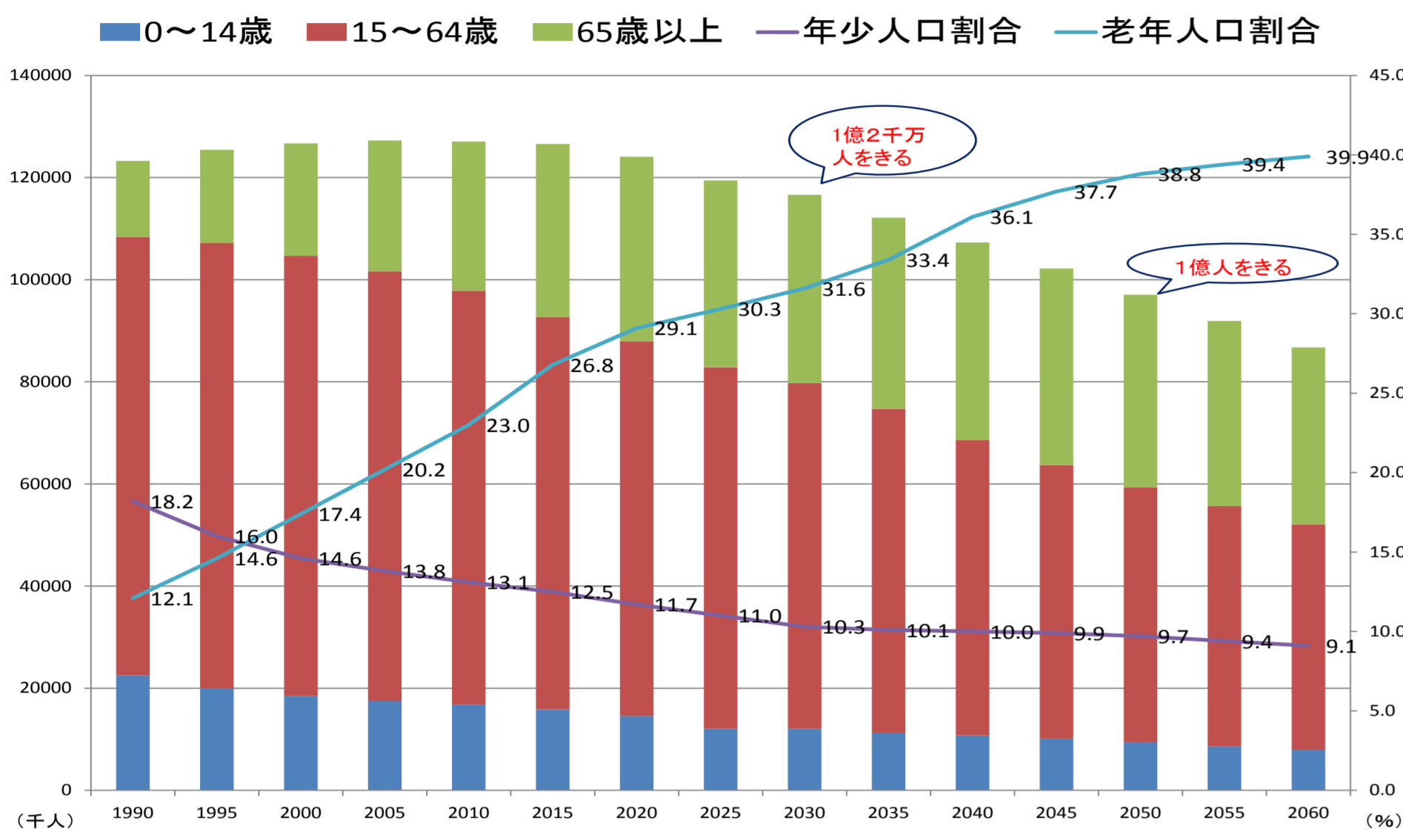
子どもたちの心と体を育む会



問題・課題

2030年の日本
 2007年と2030年の比較
 総人口 約1250万人減
 生産年齢人口 約1560万人減
 75歳以上割合 全人口約10%→約20%

国立社会保障・人口問題研究所による人口推移予測



未来を拓く

社会の急激な変化

様々な課題

少子高齢化 グローバル化 等 経済問題 社会問題 等

百年の礎を築く くまもとの人づくり

持続的発展のための人づくり

夢のある社会の実現

未来を拓く子どもたちの育成

目的

確かな学力

生きる力

豊かな人間性

健康体力

「豊かな心と体」をもつ
 「くまもとの人づくり」

未来を拓く人材育成

幼児期の教育

地域の
人材活用



提言の根拠

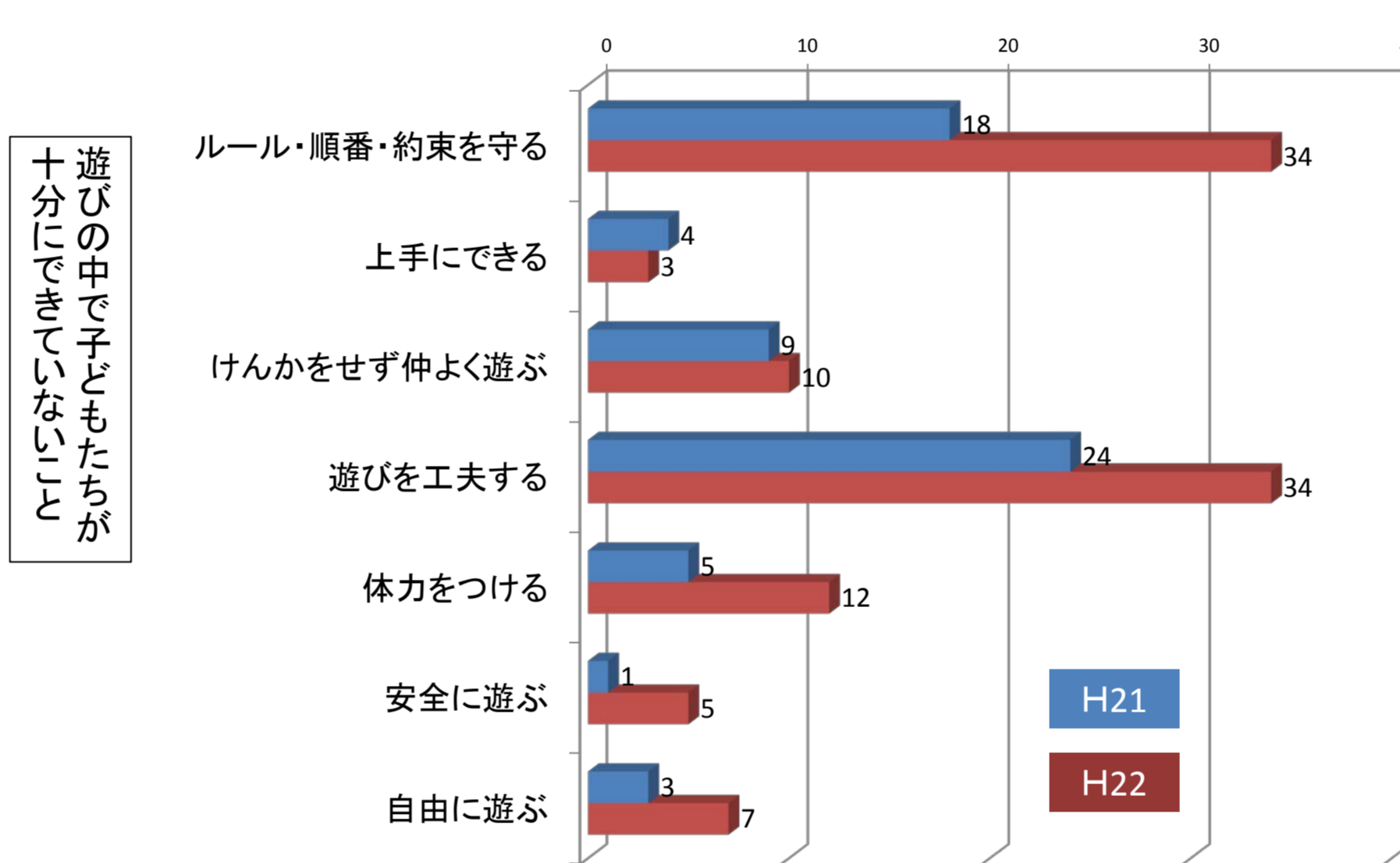
今の子どもたちの実態

平成17年 中教審答申から

- ① 基本的な生活習慣や態度が身に付いていない。
- ② 他者とのかかわりが苦手である。
- ③ 自制心や耐性、規範意識が十分に育っていない。
- ④ 運動能力が低下している。
- ⑤ 受身的で学びに対する意欲や関心が低い。
- ⑥ 小学校生活にうまく適応できない。

子どもの生活・実態の変化

平成21・22年度幼稚園等新規採用教員・保育士研修 アンケートから



子どもの生活・実態の変化

三つの「間」の減少

仲間

時間

空間

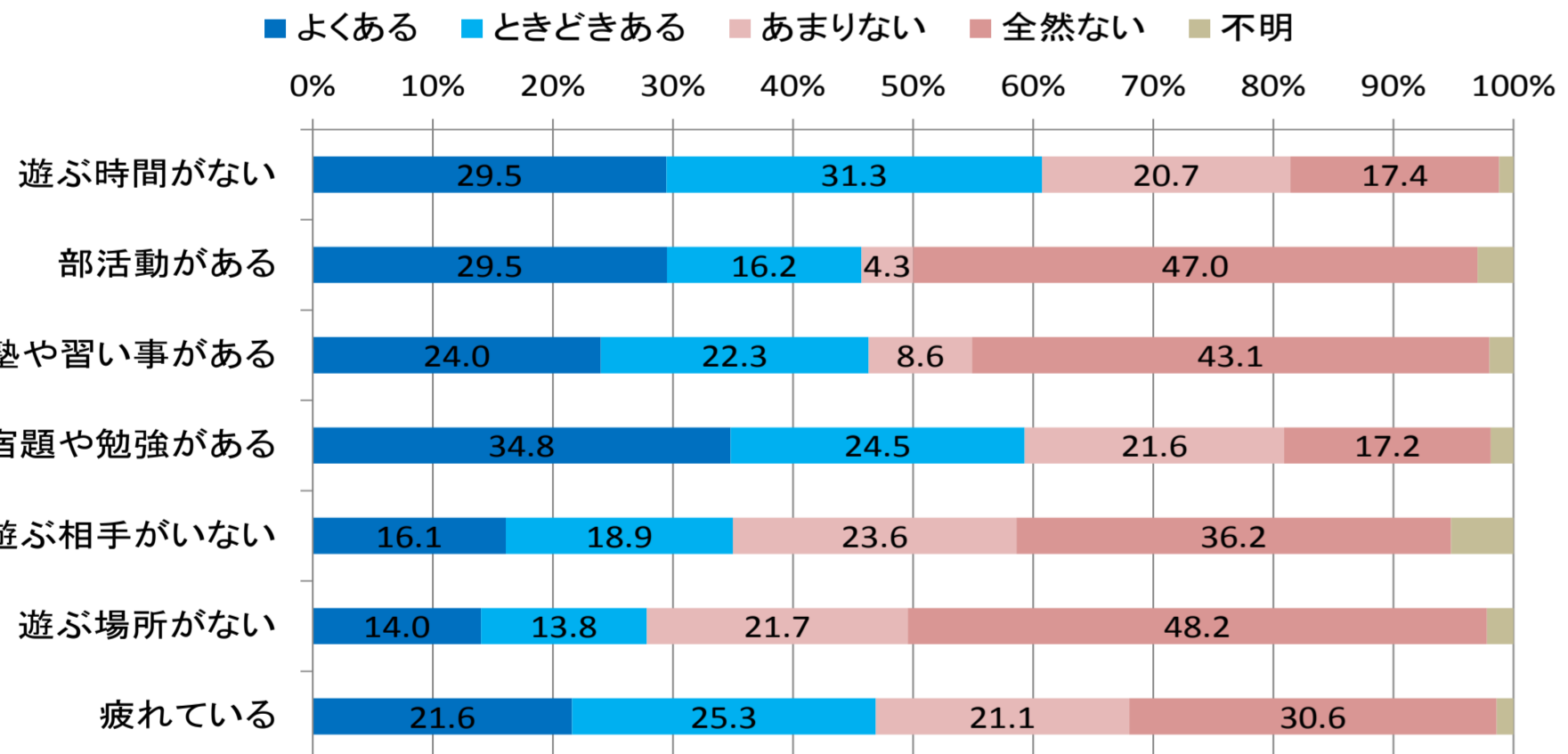
- 精神的・肉体的なストレスの増加
- コミュニケーション能力の未発達
- 体力・運動能力の低下傾向 等

子どもの生活・実態の変化

三つの「間」の減少

熊本県教育委員会平成19年度子どもの遊び実態調査から(小3・小6児童3346人対象)

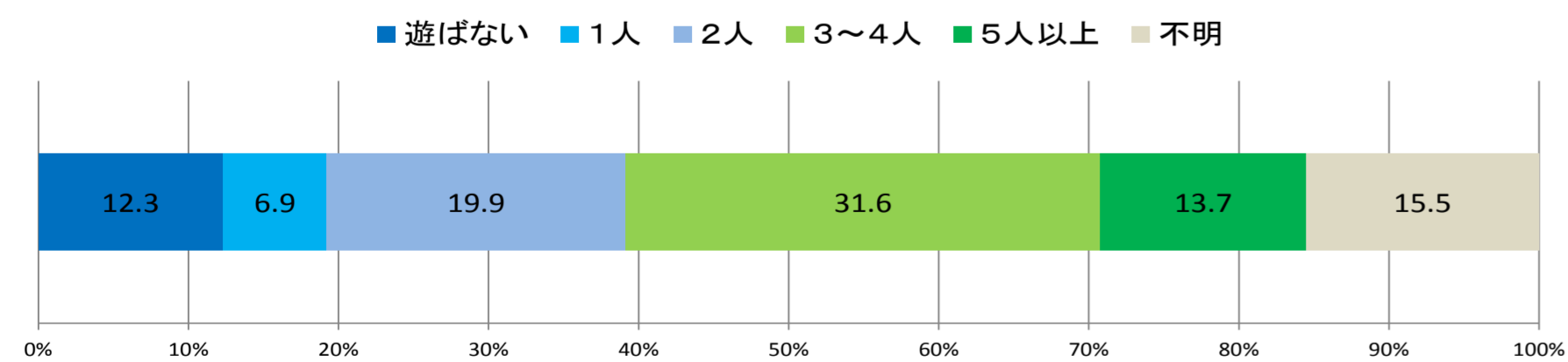
Q 放課後や休みの日に遊ばない理由は?



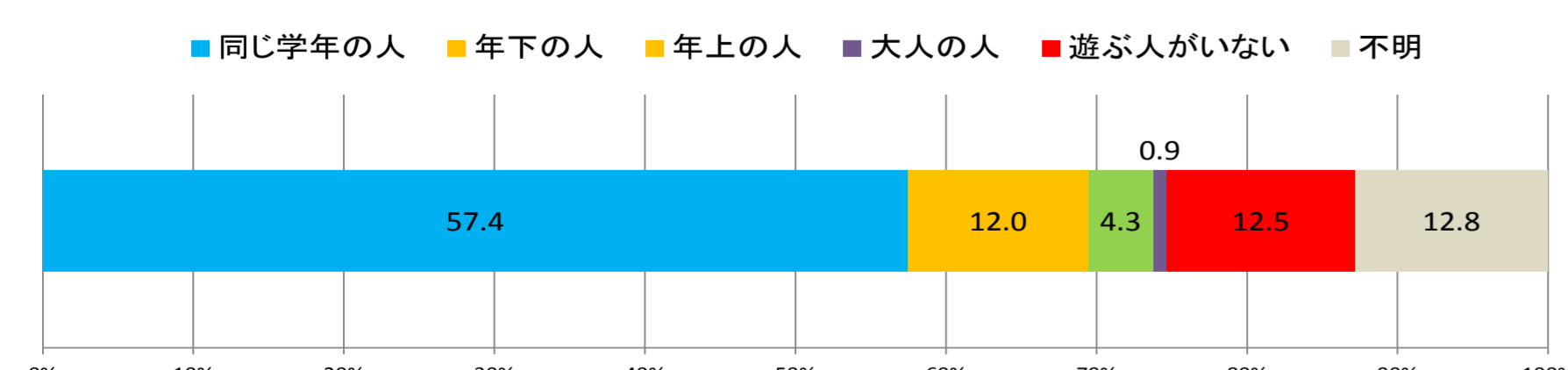
子どもの生活・実態の変化

三つの「間」の減少

Q 放課後、何人で遊ぶことが多いですか?

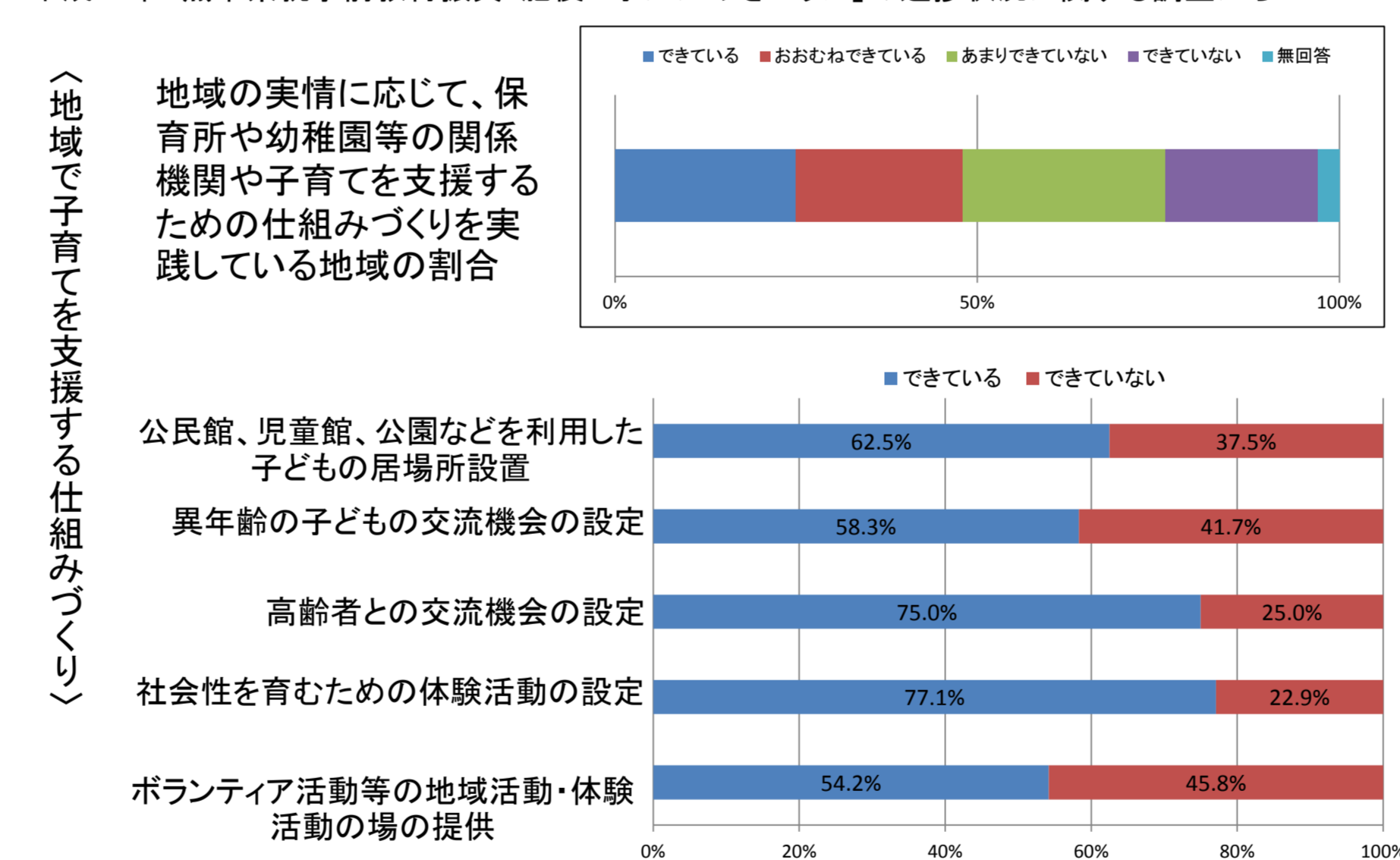


Q 放課後、だれと遊ぶことが多いですか?



本県の就学前教育の取組

平成20年 熊本県就学前教育振興「肥後っかがやきプラン」の進捗状況に関する調査から



幼児期における運動



- 多様な動きが経験できる様々な遊び
- 楽しく体を動かす時間の確保
- 発達の特性に合った遊びの提供

平成24年3月 文部科学省 幼児期運動指針から

幼児期における運動

1日の運動量目標値 60分以上!



世界の「子どもの身体活動におけるガイドライン」概要

平成24年3月 文部科学省 幼児期運動指針から

幼児期における運動



平成24年3月 文部科学省 幼児期運動指針ハンドブック資料

提言

幼稚園・保育所等の遊びの時間に、地域の高齢者が参加する機会を設け
 子どもたちと一緒に遊ぶ機会をつくり、豊かな心と体を育てていく

こどもニコニコ・おじいちゃんおばあちゃんイキイキタイム

